

認知症フレンドリーデザイン | 海外の例①



引用：<https://globe.asahi.com/article/11631531> (the Asahi Shimbun GLOBE +の記事より)

認知症フレンドリーデザイン | 海外の例②



引用：<https://tabi-labo.com/279173/truedoors>
(TABI LABOの記事より)

認知症の課題はデザインの課題！

issue+design 代表 笈裕介さん



認知症世界の歩き方

認知症のある人の頭の中をのぞいてみたら？

人の顔がわからなくなる
顔無し族の村

なかなか出口にたどり着かない
服ノ袖トンネル

なかなか理解してもらえずに困っていた

ないはずのものが見える
パレイドリアの森

乗るとだんだん記憶をなくす
ミステリーバス

あっ!という間に時間が経つ
トキシラズ宮殿

入るたびに泉質が変わる
七変化温泉

身体と心のふしぎが
すごーくわかる!



ここは、認知症世界。

認知症とともに生きる世界では、
だれもがいろいろなハプニングを
体験することになります。

乗っていると記憶をどんどん失ってしまう

「ミステリーバス」

人の顔を識別できなくなる

「顔無し族の村」

会計までにいくつものハードルがある

「カイケイの壁」

あっ！という間に時間が経つ

「トキシラズ宮殿」

腕の進む方向を見失う

「服ノ袖トンネル」etc...

この本では、

認知症のある方が経験する出来事を、
「旅のスケッチ」と「旅行記」の形式で、
だれもがわかりやすく、身近に感じ、
楽しみながら学べる形で紹介します。



当事者視点を実現する 事業デザイン

名古屋市北区認知症フレンドリーコミュニティ事業

名古屋市北区の特徴と課題

高齢化率

28.7%

市内2位

ひとり暮らしの
高齢者数

9,938人

市内1位

自宅で暮らす
認知症の人の割合

56.1%

市内1位

ひとり暮らしの人が認知症になったときに、
これまでと変わらず自分らしく暮らしていける
地域をつくることが喫緊の課題

インクルーシブデザインとは

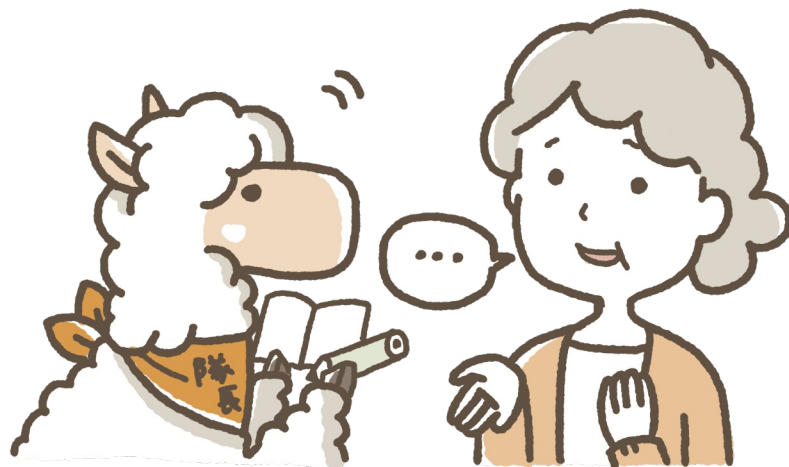
高齢者、障がい者、外国人など、
従来、デザインプロセスから除外されてきた多様な人々を、
デザインプロセスの上流から巻き込むデザイン手法

Inclusive Design Solutionsウェブサイトより抜粋

ともにつくるデザイン

北区認知症FC事業（2年度）の全体構造

- ① 公共施設等ヒアリング
- ② 本人ミーティング
- ③ 有識者懇談会



当事者の経験×まちづくり
本人ミーティング





before After
自分はまだ変わっていない!!
何だ??
??

認知症への認識

△自転車
○歩か

上
下
エスカレーター
怖
少
大

外出先で困った時

判断に時間がかかる

一旦止まると考える

地下鉄

どうやるんだっけ?
暗い番号は?

ATM
銀行の方に聞く
△忙しいな
○優しいな

わからなかったら聞くようにしている

認知症に限らないのでは...?

高齢者全般

北区認知症 本人ミーティング

2020 10/27
◎名城公園 フラワーアザガ

認知症フレンドリーコミュニティを考える

認知症フレンドリーコミュニティ

???

企業に提供

アパ/ポ
冊子にアイデアをまとめて

歯医者さん

予約忘れてたり
予約日に来なかつたり...

手伝

道を忘れら

認知症だから教えて...

道行く人に聞く

なぜはっきりと言えない

課題を感じる

学ん

理解したい

オレンジリング
少なり
理解者
少ない?

助けられてる!!

パリアフリー ← 障害者

自分も認知症当事者として発信したい

当事者として声をあげる

課題をクリアしていき

皆に便利やすくなる!!

メールで知らせる

友達には言わない → 助けてもらえない?

友達に言っても変わらないよ

思い出せる!!

美容院 認知症を伝える

昔からのつきあい

あるよ! の工夫

耳がきこえ...

筆談 補聴器

本人ミーティング × グラレコ